

会議結果の公表

附属機関等の名称	平成26年度 歴代宝案編集委員会
日 時	平成26年(2014)11月21日(金)
場 所	沖縄県公文書館 会議室
出席委員名	赤嶺守委員 生田滋委員 糸数兼治委員 井上秀雄委員 金城正篤委員 都築晶子委員 西里喜行委員 濱下武志委員 夫馬進委員 真栄平房昭委員 (計10名)
議題及び報告事項	<p>1 審議事項</p> <p>(1)校訂本の進捗状況</p> <p>(2)訳注本の進捗状況</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1)平成26年度予定刊行物</p> <p>(2)平成26年度国内外史料調査</p> <p>(3)来年度の中国第一歴史档案館との交流事業</p> <p>3 その他</p> <p>(1)歴代宝案デジタル化に向けての取り組みについて</p> <p><交流事業></p> <p>招聘者報告</p> <p>①黎 三羊(中国第一歴史档案館網絡処副処長)</p> <p>「所蔵档案のデジタルデータの安全管理について」</p> <p>②王 小紅(中国第一歴史档案館満文処調研員)</p> <p>「満文档案及びその中琉関係档案資料について」</p>
議事の概要	<p>1 審議事項</p> <p>(1)校訂本の進捗状況</p> <p>①校訂本第15冊収録の「二集 歴史宝案目録 乾本・坤本」の校訂は目録と本文文書との相違を反映させず、底本通りとする事務局案で決定した。</p> <p>②乾本・坤本の表紙及び挿入部分については、事務局と校訂担当者で再度検討することとなった。</p> <p>③歴代宝案第二集の刊行終了後、歴代宝案本文文書に沿った目録を作成する方向で、次回の作業部会で検討することになった。</p> <p>(2)訳注本の進捗状況</p> <p>①訳注作業中の各冊の原稿委託状況と編集作業状況を報告した。</p> <p>②訳注の読み下しあの課題点について、現在作業中の訳注本第6冊から「賜覆施行」の語例をあげ、情報共有を図ると共に「咨覆施行」の読み方の参考材料とした。</p> <p>2 報告事項</p> <p>①平成26年度国内外史料調査:4月福建省調査・8月台湾調査・12月予定の東北大学調査について報告した。</p> <p>②来年度の中国第一歴史档案館との交流事業として、11月予定の第11回シンポジウム、12月予定の「協議書」改訂について報告した。</p> <p>3 その他</p> <p>(1)歴代宝案デジタル化に向けての取り組みについては、平成30年度から始まるデジタル化に向けて、準備を進めていることを報告した。</p> <p><交流事業></p> <p>招聘者2名の報告</p> <p>琉球関係档案を所蔵する中国第一歴史档案館のデジタル化の状況および満文档案と中琉関係満文档案の報告であった。特に漢文と満文の表現の違いを把握することは、「歴代宝案」の訳注作業の進展に役立つことがわかり、有意義な報告であった。</p>

公開・非公開の別	公開・非公開の別は特になし。
非公開の場合の理由	
所管課等	教育庁文化財課
問い合わせ先	史料編集班 担当:外間みどり 電話 098-888-3939
備考	